

改正案	現行
<p>別表第四（第二条関係）</p> <p>一（略）</p> <p>二 空気圧縮機（騒音規制法施行令（昭和四十三年政令第三百二十四号）別表第一第二号の規定により環境大臣が指定するものを除き、原動機の定格出力が三・七五キロワット以上のものに限る。）及び送風機（原動機の定格出力が三・七五キロワット以上のものに限る。）</p> <p>三～十二（略）</p>	<p>別表第四（第二条関係）</p> <p>一（略）</p> <p>二 空気圧縮機</p> <p>及び送風機（原動機の定格出力が三・七五キロワット以上のものに限る。）</p> <p>三～十二（略）</p>
<p>別表第16（第37条関係）</p> <p>その一～その五（略）</p> <p>その六</p> <p>瀬戸内海水域に係る排水基準</p> <p>1（略）</p> <p>2 指定地域特定施設のみを設置する工場又は事業場</p> <p>（略）</p>	<p>別表第16（第37条関係）</p> <p>その一～その五（略）</p> <p>その六</p> <p>瀬戸内海水域に係る排水基準</p> <p>1（略）</p> <p>2 <u>みなし指定地域特定施設</u>のみを設置する工場又は事業場</p> <p>（略）</p>
<p>備考</p> <p>1（略）</p> <p>2 この表に掲げる排水基準は、<u>水質汚濁防止法施行令第3条の2</u>に規定するし尿浄化槽（以下「<u>指定地域特定施設</u>」という。）のみを設置する工場又は事業場で、1日当たりの最大の排出水の量が50立方メートル以上であるものに係る排水水について適用する。</p> <p>3 この表において、「既設のもの」とは平成5年6月1日において次の各号のいずれかに該当する工場又は事業場をいい、「新設のもの」とは既設のもの以外の工場又は事業場をいう。</p> <p>(1) _____ <u>指定地域特定施設</u>が既に設置されているもの（既に当該 _____ <u>指定地域特定施設</u>の設置の工事に着手しているものを含む。）</p> <p>(2)（略）</p> <p>4（略）</p> <p>その七～その十（略）</p>	<p>備考</p> <p>1（略）</p> <p>2 この表に掲げる排水基準は、<u>瀬戸内海環境保全特別措置法施行令（昭和48年政令第327号）第4条の2</u>に規定するし尿浄化槽（以下「<u>みなし指定地域特定施設</u>」という。）のみを設置する工場又は事業場で、1日当たりの最大の排出水の量が50立方メートル以上であるものに係る排水水について適用する。</p> <p>3 この表において、「既設のもの」とは平成5年6月1日において次の各号のいずれかに該当する工場又は事業場をいい、「新設のもの」とは既設のもの以外の工場又は事業場をいう。</p> <p>(1) <u>みなし指定地域特定施設</u>が既に設置されているもの（既に当該<u>みなし指定地域特定施設</u>の設置の工事に着手しているものを含む。）</p> <p>(2)（略）</p> <p>4（略）</p> <p>その七～その十（略）</p>